

令和元年度鳥取県自主防災組織等知事表彰 受賞者名簿及び功績概要

【功績表彰】

※敬称略

| 受賞団体名 (代表者職氏名) | 功績の概要 |
|---|--|
| <small>にほんゆうびんかぶしきがいしゃ</small> 日本郵便株式会社 <small>いなばちくれんらくかい</small> 因幡地区連絡会 (地区統括局長 <small>たにくち たけし</small> 谷口 雄史) | 同会は、平成29年4月に地域の生活安全のための機能発揮と地域の防災拠点としての役割を果たすことを目的に、因幡地区連絡会防災拠点プロジェクトチーム（以下「PT」という。）を発足。防災士資格を持つ郵便局長らを中心に、平時より、公民館や学校の出前講座などにより防災啓発活動を実施している。 平成30年7月の西日本豪雨においては、発災後直ぐにPTが主体となり、社内に被災地支援のボランティアメンバーを募集。7、8月の計3回、延べ16名の会員が岡山県倉敷市真備町地区における被災宅の泥出しや周辺道路の土砂・がれきの撤去等の復旧活動を支援した。 これらの活動は、他の模範となり、被災地域の安全確保に多大な貢献をした。 |

【功労表彰】

※敬称略

| 受賞団体・個人名 (団体：代表者職氏名) | 功績の概要 |
|---|--|
| 鳥取市 <small>さけのつちくじしゅぼうさいかい</small> 酒津地区自主防災会 <small>れんらくきょうぎかい</small> 連絡協議会 (会長 <small>にしお まさひこ</small> 西尾 雅彦) | 同地区は、一集落一地区で自治会を形成しており、昔から連帯感が強い地域である。三方を山に囲まれ、北面は日本海という地理的に条件が悪い所にあるため、日頃から地域住民の防災意識は高く助け合って災害対策を行ってきた。 鳥取市内で最も早く地区防災マップ作成に取り組み、平成20年に地区内全世帯に配布、以降、順次要支援者情報などを更新し住民の安心安全に役立っている。 また、毎年11月から12月にかけては、避難訓練及び消火器使用訓練、応急手当講習などを実施。更に、まちづくり協議会との協賛により全世帯に防災グッズ（非常食、飲料水、携帯ラジオ等）の配布も行っており、何事も自主防災会と自治会、まちづくり協議会、子供会、老人会そして地区の消防団で協力しながら活動している。 数年前からは、地区内にある古くなった消防ホース交換の際に、既存の65ミリホースを、昼間の火災に際し高齢者や女性の扱い易い50ミリホースへ変換する取り組みを行うなど、災害時に住民が協力し助け合える地域づくりに邁進している。 これらの活動は、地域防災力の向上に大いに貢献し、他の模範である。 |
| 米子市 <small>わだいくぼうさいかい</small> 和田1区防災会 (会長 <small>いけぶち てつや</small> 池淵 徹也) | 同会は、平成21年にコミュニティ助成事業に採択され、発電機、リヤカー、投光器および可搬式消防ポンプ等を配備。毎年それらの資機材を使用し、避難訓練や初期消火訓練、搬送訓練、ロープワーク等、多種多様な防災訓練を実施しているほか、町内を巡回し危険箇所の有無や高齢者世帯への訪問も行っている。 防災マップ作りにおいては、公設消火栓や私設消火栓、町内を流れる河川といった消防水利の位置や支援が必要な高齢者世帯等を記載し、火災や地震等の災害時に備えた体制を構築している。 また、地区内の男性の高齢化や若い男性が不在となる平日昼間の発災発災を考慮し、平成24年12月、組織内に婦人防災会を結成。要支援者の搬送や炊き出しを想定し訓練を行っているほか、地区内の看護師に応急救護を担ってもらうなど地域の防災人材を活用する仕組みを構築している。 このように、毎年継続し防災活動を行っていることや地域の人材を有効に活用している等、地区全体で防災に取り組む姿勢は、地域防災力の向上に大いに貢献しており、他の模範である。 |
| <small>まえた まさゆき</small> 前田 雅之 | 同氏は、鳥取市危機管理課の防災コーディネーターとして、町内会の防災講演会をはじめ、災害時を想定した避難所運営ゲーム（HUG）を活用した住民ワークショップ等を通じて、住民の自助・共助による防災のまちづくりに努めてこられた。 平成29年4月には、これまでの豊富な知識や経験を生かし、鳥取県の自主防災活動アドバイザーに就任。県内各地の自治会の防災研修会等において、年間、多数の講師を務め、地域住民等へ助言・指導を行なうとともに、平成30年4月より、鳥取市自主防災会連合会の役員に就任し、市が推進する防災啓発等について指導的役割を果たしている。 更に、本年6月には、学生防災サークルに対する避難所運営ゲームの勉強会において指導役となり、若い世代の防災リーダーの育成にも尽力されるなど、地域や学校等における防災知識の普及や防災意識の啓発を図り、地域防災力の向上に多大な貢献をしている。 |